

# スポーツの素晴らしさを伝えたい

## 社会で活躍する卒業生

### 朝山つぐみさん

四天王寺学園小学校教諭  
2000年 相愛中学校卒業  
2003年 相愛高等学校卒業

朝山つぐみさんは高校3年生からの夢を実現させて、子どもたちに体育を教えています。母校の相愛中学校・高等学校や四天王寺学園小学校(藤井寺市)で体育専任の非常勤講師を務めた後、この春から四天王寺学園小学校の教諭として体育を担当しています。日々、子どもたちと向き合う朝山さんに、今の思いを聞きました。

4月のある日、朝山さんの授業風景をのぞきました。3年生の1クラスが体育館に集まりました。授業開始時間の1分前です。「早く集まったから、早く始めましょう」。授業はテンポよく進みます。笑顔とユーモアがあふれます。

この日の授業はボールを使った運動。ボールを両足の間に挟んでV字バランスをしたり、音楽に合わせてドリブルをしたりと、子どもたちは多様な動きに挑みます。「はい、やってみましょう」「できましたか」。朝山さんは一人ひとり

に声をかけながら体育館中を動き回りました。

小学生を教えるのは体力を要する仕事ですが、朝山さんは「子どもたちのテンションの高さに合わせて、一緒になって全力で体を動かしています」と楽しんでいるようです。

### 「事件」が生んだ感動

まさに天職に巡りあえたような朝山さんですが、教師を志したきっかけは、自らのミスが招いた「事件」でした。

高校3年の5月、朝山さんは陸上部のキャプテンを務めていました。金岡公園陸上競技場であった引退試合。その記念すべきリレー競技の舞台上、朝山さんはオーダー表を提出し忘れてしまったのです。その結果、陸上部はリレーに出場できなくなりました。

自分を責める朝山さん。その時、夢のような出来事が起きました。仲間が「記念に走らせてください」と大会役員に頼んで、一時グラウンドを使わせてもらうことができるようになったのです。懸命に走る仲間たちの姿に、スタンドの他校の生徒たちからも声援が送られました。



朝山さんはこの時、スポーツで人と接する大切さを学びました。そして「この感動を子どもたちに伝えたい。スポーツの素晴らしさ、楽



しさを知ってほしい」と、教師を目指す決心をしたのです。

### 二つの学校と「縁」

朝山さんは高校卒業後、びわこ成蹊スポーツ大学で生涯スポーツを学びました。ボランティア活動にも取り組みました。中学、高校、大学と今まで出会った多くの先生や仲間感謝しているそうです。

四天王寺学園は、聖徳太子の「和」の精神を礎に人間教育に取り組んでいますが、相愛

学園の建学の精神もまた、如来の一子としてお互いに敬愛することの尊さを根幹にしたものです。二つの学校に縁のあった朝山さん。そのスピリットは日々の教育活動に生かされています。子ども同士のけんかも時々ありますが、「自分がされて嫌なことはしないよう、考えさせて話そうにしています」といいます。

「子どもたちに、人の気持ちを考えて行動できる人に育ってほしい」。そう願いながら、これからも子どもたちとかがわっていきます。

(取材協力・四天王寺学園小学校)



# 原発と仏教



明治大学教授  
講師 中沢新一先生

2011年9月8日から10日までの3日間、相愛大学南港学舎において、全6回の集中講座が人文学部主催で開かれました。講師は芸術人類学という独自フィールドを歩む中沢新一先生(明治大学教授)。テーマは「原発と仏教」というユニークなものでした。

意外ですが、中沢新一先生は大学で仏教講座を担当したことがないそうです。中沢先生と言えば、チベット仏教の研究者として知られ、『鳥の仏教』や『仏教が好き!』(河合隼雄氏との共著)といった著作もあるので少し驚きました。事情をうかがうと、文化人類学などの講義担当に忙しく、これまでたまたま機会がなかったようです。

その中沢先生による「仏教講座」開講が決定。「もしかすると、最初で最後かもしれない」と、開講前からかなり話題になりました。事の起りは、2010年の「第一回・人文学の挑戦」の壇上でした。登壇した中沢先生は、話の流れから、サービス精神を発揮させて「やりましょうか、相愛大学で。初の仏教講座を」と発言。この発言を聞いて、相愛大学にはマスコミ各社から「本当に開催されるのですか?」といった問い合わせがくる事態になりました。

## ■東日本大震災でテーマを変更

当初、この講座は「ユーラシアの仏教」というテーマで行われる予定でした。しかし、3月11日の大震災と原発事故を受けて、「原発と仏教」に変更となりました。

この集中講座の直前、中沢先生は著書『日本の大転換』(集英社新書)において「原子力発電は、生態圏の外部で起こる高エネルギー現象を、地球上で発生させる機構」だとした上で、それは人類学的視点から言えば「一神教の神」(環境世界には所属しない絶対的の神)であり、環境の外部から世界を創造する神と同じ構造であることを論じておられます。そして相愛大学での公開講座は、この延長線上に展開されました。

## ■稀有な壮大な講義

初日の講義は、冒頭から壮大なお話が展開されました。現生人類が宗教と芸術を生み出したメカニズムから始まり、人間は「原発的な存在」を発生させる必然性を有していることや、その「原発的な存在」とどのように付き合いきたのか、などと講義は進みました。

人類規模で語られる中沢ワールドに、受講生の思考は高速回転状態。教室内にフル回転する脳のブーンという音が聞こえるような気がしました。

2日目は、「原発的な存在」とのつき合い方に「一神教タイプ」と「仏教タイプ」があることに言及。仏教は(ゴータマ・ブッダ)1人に集約できるものではなく古代から連綿と続く身心の技法であること、これからの文明は仏教的思考に基



づくべきであるという提案、日本仏教のユニークさ、そんなお話が次々と語られます。人類における仏教の意義が、どれほど大きいものであるかを実感させてもらいました。また、私たちはいかに仏教文化が豊かな地域に暮らしているかを再認識した思いでした。

## ■着地点は親鸞聖人へ!

3日目、なんとこの講義は親鸞聖人のお話へと着地しました。これは浄土真宗の宗門校である相愛大学へのリップサービスというわけではなさそうです。

中沢先生は、「仏教がもつポテンシャルを、すべて表現できているのは親鸞だけ」と語ります。親鸞聖人の「日常を生きる仏道」「自然法爾」という教えこそ仏教さえも超える古代からの道である、とのことです。まさに思想アーティスト・中沢新一ならではの理路でした。

まさか「原発と仏教」といったテーマが、親鸞聖人の仏道で締めくくられることになろうとは。受講生のだれもが驚くような展開でした。

## ■濃密な3日間

『日本の大転換』の「あとがき」には、「だから自然エネルギーをビジネスの話で終わらせてはいけないのだ。私たちは、ビジネスも包み込むことのできるほどに強力なビジョンを持ちそれを実現させていくための見取り図をあらかじめ描いておかなければならない。そうでなければ、今回の大震災と原発事故によって受けた日本人の深い傷は、癒やれることがない」と述べられています。

この公開集中講座の初日、中沢先生は「新しい仏教理解を切り開くことが、この講義の目的です」と宣言しました。それはまさに、これから描くべき「見取り図」の主線が、新しい仏教理解にあることを示しています。

この公開集中講座では、これからも「目指すべき方向性を示す新しい思想提言」に取り組んでいきたいと考えています。次回をお楽しみに。

## ▶ 新任教職員紹介

# 2012 SOAI New Face

くもい みのる  
雲井 稔

- 人間発達学部子ども発達学科学科 講師
- 生活、生活科指導法、特別活動の指導法、道徳教育の理論と実践、ベーシックセミナー、教育実習関係
- 「青春18きつぷ」を使っの小旅行
- 努力は人をうらぎらない。みなさんと共に誠実に学んでいきましょう。前へ前へ!

なかしま まさき  
直島 正樹

- 人間発達学部子ども発達学科学科 准教授
- 社会福祉、相談援助、社会的養護、施設実習など
- 体を動かすこと(シム通いなど)
- 「仕事も勉強」と考え、日々の教育、研究活動に取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

たけやま いくこ  
竹山 育子

- 人間発達学部発達栄養学科学科 准教授
- 臨床栄養学B、臨床栄養学実習B、臨床栄養学カウンセリング論 臨床実習A、管理栄養士演習B
- 食べ歩き
- 管理栄養士に対するニーズは高まっています。実践できる管理栄養士を目指して共に頑張りたいたと思ひます。

まつもと なおゆき  
松本 直祐樹

- 音楽学部音楽学作曲専攻 准教授
- 専攻実技、楽曲分析、他
- 将棋(三段)、グルメ、ダイエツト(効果なし)
- 音楽の若い同僚である学生のみなさんと共に、音楽の喜び、難しさ、その他あらゆる面を追求していきたくと思ひます。

すずき しゅういちろう  
鈴木 秀一郎

- オーケストラ系嘱託職員
- クラシック音楽鑑賞
- お世話になった母校に18年振りになりました。裏方として精一杯頑張りたくと思ひます。

きおか よしひと  
木岡 義人

- 高等学校・中学校 教頭
- 日本史
- 神社仏閣探訪
- (抱負)日々の授業を通じて一人一人の生徒の歴史への興味を喚起することより始め、卒業、進学の時点までに生徒の能力を高められるだけ高めたく存じます。(モットー)ものあはれ

かみつじ かつや  
上辻 勝也

- 高等学校・中学校 教諭
- 数学
- 旅行
- これまでの経験・知識・つながりすべてを生かし、一生懸命尽力致します。よろしくお願ひします。

## 退職者(2012年3月31日付)

- 大学
  - 音楽学部 教授 大前 哲
  - 人文学部 教授 北崎 契縁
  - 人間発達学部 教授 九谷 宣子
  - 早川 史子
  - 馬場伊美子
  - 准教授 原 佳央理
  - 助手 佐山 絵美 (2011年7月25日付)

- 宮本 佳織 (2011年8月12日付)
- 中村 友美 (2011年11月18日付)
- 共通教育センター
  - 教授 佐野 正彦
  - 講師 渡邊ひとみ
- 国際交流部
  - 助手 高本 千恵 (2011年5月31日付)
- 高等学校・中学
  - 校長 牧本 英男

かい まちこ  
申斐 真知子

- 人間発達学部子ども発達学科学科 講師
- 教職に関する科目
- シャンソンの歌うこと(日本語だけ)
- 出身地宮崎県の歌人、若山牧水の歌より「今日もまた、心の証(かね)をうち鳴らうち鳴らつていこう!」

みややに しゅういち  
宮谷 秀一

- 人間発達学部発達栄養学科学科 准教授
- 前期 ベーシックセミナー、ライフステージ栄養学A、栄養疫学特別研究 後期 ライフステージ栄養学実習 B、食環境論、ライフステージ栄養学実習
- 工作・修理、鉢植稲作
- 良く食べ、良く生きましよう。

しょうじょう あいこ  
庄條 愛子

- 人間発達学部発達栄養学科学科 講師
- ベーシックセミナー、食品学A・B、食品機能論、食品学実験、管理栄養士演習A
- 散歩です。新任後は通勤の道々を楽しんでおります。
- 地道にこつこつと積み重ねる作業が得意です。相愛大学での学生の皆様の教育にも、この積み重ねの気持ちで取り組みたいと思っております。

つきうら としみ  
月浦 俊美

- 教務系嘱託職員
- 食べること
- 学生さんに充実した楽しい学生生活を送っていただけるように頑張ります。

むかい こうぶろう  
向井 幸三郎

- 高等学校・中学校 校長
- 鉛筆スケッチ、暇があれば本を読む
- (抱負)生徒一人一人が、「自分が自分であることの素晴らしさ」に気づき相愛学園で学校生活を送ったことが、人生の中で実感として最も輝く歳月と位置づけられるように、活性化を図りたい。(モットー)「恵公山を移す」座右の銘です。

つだ やすゆき  
津田 康行

- 高等学校・中学校 常勤講師
- 国語
- 音楽鑑賞
- 生徒たちとの対話(ダイアローグ)をたいせつにして、授業を進めていけたらいいなと思っております。自分独自の意見をどんどんぶつけてください。よろしくお願ひします。

さとう かなこ  
佐藤 加奈子

- 高等学校・中学校 常勤講師
- 英語
- 映画鑑賞、ショッピング、テニス
- 同じ中高女子校出身者として、期待と意欲に満ち溢れています。よろしくお願ひいたします。

- 所属・職名または配属部署
- 担当科目
- 趣味
- 抱負・モットー

平成23年度  
卒業式 大学

# 社会への旅立ち



相愛大学の平成23年度卒業式が3月19日(月)、本学南港ホールにて多くの来賓の方々や保護者が見守る中、厳粛かつ華やかに挙行されました。

華やかな袴や着物、スーツでこの晴れの日を迎えた学生たちの顔はどれも自信に満ち、社会に巣立っていく喜びとやる気にあふれていました。また、待ちに待ったこの日を迎える喜びから、涙を浮かべる保護者も数多くみられました。

今年の卒業式では、382名(音楽学部79名、人文学部133名、人間発達学部158名、音楽専攻科12名)が旅立ちましたが、社会の第一線で活躍する姿が目に見え、一日となりました。



## 法名を手に 笑顔かわす

卒業奉告本山参拝



卒業を間近に控えた高校3年生の皆さんが、2月20日に卒業奉告のため、本山(本願寺)を参拝しました。

例年、この日に合わせて、希望者を対象として帰敬式を実施しています。帰敬式とは、仏弟子として、浄土真宗への帰依をあらわす式で、ご門主様よりその証しとして法名をいただきます。今年は大学生3名、高校3年生92名、保護者6名、教職員2名の計103名が受式しました。

長い歴史の中で引き継がれてきた式の荘厳な雰囲気、緊張の顔を隠せない受式者も、法名を手にしたときは、互いに見せ合い笑顔をはころばせる光景が見られました。

平成23年度  
卒業式 中学

## 3年間の思い出胸に



相愛中学校の平成23年度卒業式が3月17日(土)、本学本町学舎講堂にて行われました。

当日は、厳粛な雰囲気に包まれ、多くのご来賓や保護者、教職員、在校生が見守る中、一輪の赤いカー

ネーションを胸に挿した卒業生60名が、卒業証書を受け取りました。

一人ひとりの顔には、義務教育を終えて、少し大人への階段を登った喜びと自立への決意が表れていました。

平成24年度  
入学式 大学

## 輝かしい未来に向けて

4月4日(水)、平成24年度相愛大学の入学式が行われました。

金児暁副理事長・学長をはじめ来賓の方々の温かい祝福のお言葉をいただき、音楽学部音楽学科102名、音楽学部編入生2名、音楽専攻科14名、人文学部42名、人文学部編入生40名、人文学部派遣留学生47名、人間発達学部116名、人間発達学部編入生3名の合計366名が入学しました。

晴れやかな天気にも恵まれた当日、真新しいスーツに身を包む新入生たちは大学の施設や授業の説明なども受けました。

また、部活動やサークルの新入生勧誘を受ける姿は、これから始まる大学生活への期待に満ち溢れていました。



平成24年度  
入学式 中学 高校

## 式典で決意新たに

4月6日(金)に平成24年度相愛中学校・高等学校の入学式が行われました。保護者や来賓の方々が見守る中、在校生たちの歌う「衆会」で入場した新入生の皆さんは、初めて聞くパイオルガンの荘重な音色に驚きと感動の様子でした。新入生代表生徒が宣誓をし、向井幸三郎校長から念珠が授与されました。式典は厳かに行われ、宗門校としての歴史と伝統に満ちた相愛学園での生活の一步を踏み出しました。





## 演技と歌声 客席魅了

### 相愛オーケストラ第57回定期演奏会

相愛大学音楽学部、相愛高等学校音楽科、相愛音楽教室の学生・生徒で編成する相愛オーケストラの第57回定期演奏会が3月4日、大阪国際交流センター大ホールで開かれました。

今年はW.A.モーツァルト作曲 歌劇「フィガロの結婚」を公演し、指揮にバオロ・ベッローリ氏、演出に岩田達宗氏、伯爵役にロレンツォ・バッタジオを迎え、また相愛関係者のキャストも加わり、見事な演技と魅惑的な歌声で会場に訪れた多くのオペラファンを魅了しました。



## 大学生活集大成の音色

### 2011年度音楽専攻科修了演奏会

2月12日(日)にザ・フェニックスホールにて、2011年度音楽専攻科修了演奏会が開催されました。

ピアノ、チェンバロ、弦楽器、管楽器、作曲、声楽を専門に学ぶ専攻科学生たちにより、多彩な曲が演奏され、会場にはクラシックファンはもとより、音楽を学ぶ学生など大勢の観客を集め、大学生活での集大成を披露しました。



## ダイナミックな演奏披露

### 相愛ウィンドオーケストラ第5回ポップスコンサート

今回で5回目となる『相愛ウィンドオーケストラ第5回ポップスコンサート』は、3月11日、相愛大学南港ホールにて盛大に開かれました。今回も『スターウォーズ・コンサート・セレクション』から始まり、ダイナミックであり繊細な演奏は会場に訪れた人々を感動の渦に巻き込みました。

また、今回は初めて相愛中学高等学校吹奏楽部も第1部の演奏に参加し、『サンバ・テンペラード』『ウィー・アー・ザ・ワールド』の2曲を披露し、中高生とは思えない演奏レベルの高さに観客から盛大な拍手が起こりました。

#### 第1部 ポップステージ

- ◇スターウォーズ・コンサート・セレクション ジョン・ウィリアムズ/真島俊夫編曲
- ◇サンバ・テンペラード 大野雄二/金山徹編曲
- ◇ウィー・アー・ザ・ワールド L. リッチー&M. ジャクソン/J. ヒギンズ編曲
- ◇ルイ・アームストロング・メドレー ルイ・アームストロング/岩井直博編曲
- ◇バイレーツ・オブ・カリビアン・メドレー クラウス・バデルト/森田一浩編曲
- ◇陽はまた昇る〜2011年3月に起きた日本の地震と津波の被災者のために フィリップ・スパーク

#### 第2部 アルフレッド・リード作品集

- ◇カーテン・アップ!
- ◇マリンバ小協奏曲 マリンバ独奏 西谷夏
- ◇吹奏楽のための第2組曲「ラテン・メキシコ風」

## 夢ある仕事 目指す物語

### 音楽マネジメント学科学生が演劇



2011年12月18日に本町講堂にて『音楽のシゴト —僕らが見つけた未来—』と題し、音楽マネジメント学科主催でイベントを行いました。このイベントは、将来音楽の仕事に就きたい高校生が、高校の先生と話し合い、相愛大学音楽マネジメント学科の先生のお話、実際に通っている大学生の話の聞いて、音楽マネ

ジメント学科を目指そうという内容の演劇で、シナリオ作成から企画、当日の運営管理まで音楽マネジメント学科の学生が行いました。吉本新喜劇の団員の方、よしもと所属タレントの方に混じって音楽マネジメント学科の学生も出演。舞台を創ることを、準備段階から体験できたイベントでした。

## 人間発達学部 子ども発達学科

### 『2011年度相愛大学教育改革経費』活用 1年間の取り組み

『相愛大学教育改革経費』を活用し、入口から出口まで面倒見の良い教育体制の構築をめざしたこの1年の取り組みの様子を紹介します。子ども発達学科では、本来の専門教育課程にプラスし、就業力育成を支援する多様な学び、ライブでの学び、体験を通じた学びを大学に居ながらにして実現できるプログラムを展開しました。



③「うた」を活用した保育実践方法を学ぼう！



④劇団わらび座によるワークショップ - Newソーラン節をみんなであそぼう！



⑤「のまりん」の紙芝居劇場&紙芝居の実践講座



⑦「あんちゃん」のうたあそび・ゲーム遊び講座



①プログラム「人形劇遊び」



②本物の木にふれて感性を育てよう！  
-大きな丸を五感で感じて・つくって-



⑥「のまりん」の紙芝居劇場&紙芝居の実践講座

### 1 専門職育成のためのスキルアップ講座 (おもしろスキル育成講座) 計7講座

在学生はもちろん、保育・教育現場で働く卒業生や地域の現職保育・教育者、地域保育施設の園児達とその保護者等対象を検討し、リカレント教育、子育て支援とも連動させ実施しました。

### 2 子ども発達学科卒業生が学生に語る会

保育・教育現場で働く先輩方から子どもたちに“先生”と呼ばれて生きていく日々で得た経験談や後輩へのアドバイスを聞きました。卒業生と在学生のフリートークも盛り上がりました。



### 3 保育・教育現場への採用試験対策講座

子ども発達学科独自で小学校および幼稚園・保育所に特化したプログラムを開発しました。

- ①4回生対象採用試験直前対策講座
- ②3回生対象採用試験講座-入門編-

学びを経験した学生の感想からごく一部を紹介します。『今日教わった技術や楽しんだ感覚を忘れずに、子ども達の中にも楽しい思い出を増やすことのできる人になりたいです』『場を盛り上げる環境づくりの大切さを勉強しました』『私も先生のように思いっきり保育を楽しめるように、また明日から頑張ろうと思います』

## 人間発達学部 発達栄養学科

### 広がる・つながる産官学食育ネットワーク 地域社会と連携した食育実践活動

発達栄養学科では、食・健康に対する探究心や人とのコミュニケーション能力、実践力の向上を図るため、近畿農政局大阪地域センターや大阪府、大阪市、外食・流通産業、食品企業などと産官学が連携・協働した活動を積極的に実施しています。さらに地域における多種多様な社会資源との食育ネットワーク化も年々進み、学生の人材育成にも繋がる有機的な体制が構築されてきています。

食育SATシステムを利用した食事診断



### 「食育推進キャンペーン」& 「食と運動・健康フェスタ」

今年も相愛大学主催、近畿農政局大阪地域センター共催で、2月11日(土)ポートタウンショッピングセンターにおいて、「食育推進キャンペーン」を実施し、地域の子どもたちを中心に保護者の方も含め約750名の参加がありました。「野菜ハンター」、「おやつクイズ」、「朝ごはん戦隊タベルンジャー」など学生たちが考案した手づくり教材を使った体験コーナーは終日大



盛況でした。

続く12日(日)は同会場で相愛大学主催、森ノ宮医療大学共催の「食と運動・健康フェスタ」を実施しました。学生による食育SATシステムを活用した食事診断やIn Bodyによる体脂肪測定等には長蛇の列。参加者は約650名で、熱気にあふれたイベントでした。

このような取り組みは学生の食育実践力の養成、ひいては現場で即戦力となる人材育成にきわめて有効な取り組みとなっています。

### 「マジごはんby OSAKA“ちゃんと食べよか〜” 推進プロジェクトキックオフミーティング



農林水産省が2011年3月立ち上げた新しい食育計画「マジごはん計画」は、若い世代に対して、自分の「ごはん(食)」をマジ(本気)で考え直すよう働きかける活動です。大阪から「マジごはん計画」を推進するための産官学連携によるプロジェクトの始動を目指して、相愛大学、近畿農政局大阪地域センター、大阪府等の共催により、11月26日(土)相愛学園本町学舎で「キックオフミーティング」を開催し

た。参加者は栄養教諭や保健所栄養士等専門家も含めて413名。第1部の「漫画家魚戸おさむ氏と大学生のトークショー」では、本学発達栄養学科新4回生森千紘さんが、第2部「ちゃんと食べよ科」参観授業では新3回生田中麗花さんが参加し「食は材料であり人間が生きていくうえで財(宝)になる」「食とは思い出の味を引き継ぐ架け橋である」など食べることの重要性について熱く語りました。



### 第10回「愛情お弁当コンテスト」で 3名が「特別賞」受賞!!

愛情たっぷり栄養バランスの優れたお弁当を募集する「愛情お弁当コンテスト」(イズミヤ(株)と大阪府主催、相愛大学協力)で、全国346件の応募の中から上位20作品が選ばれました。本学からは、発達栄養学科の大森 淳平君「ゆずまることふわっとべんとう」、畑中 梨花さん「野菜たっぷり!!彩り弁当」、富菜 華菜美さん「春風の薫り」の3名が特別賞を受賞しました。



相愛学園本町学舎講堂で2月23日、相愛高校の平成23年度の卒業式がありました。式では、太平洋戦争の混乱で卒業式ができなかった相愛高等女学校の昭和20年3月の卒業生46名にも卒業証書が渡されました。

昭和20年の相愛高等女学校卒業生に  
67年ぶりの卒業証書を授与

昭和19年度  
卒業生



平成23年度  
卒業生



思いさまざま 晴れやか卒業

昨年、出口湛龍・相愛学園理事長(当時)が同窓会に出席し、「戦争で卒業式もなく、卒業証書ももらえなかった」と聞き、67年ぶりの卒業証書授与が実現しました。卒業生600名のうち約400名と連絡がとれ、希望する159名に卒業証書を渡すことになりました。また、式に出席できなかった人には

郵送での授与となりました。

卒業生の中には当時、兵器工場の「大阪砲兵工廠」で働いたり、空襲で命を落とした生徒もいました。食糧や物資も不足し、授業も満足にできなかったといいます。校舎の多くも卒業式直前の昭和20年3月13、14日の大阪大空襲で焼失、卒業式の開催を断念



以外は演奏できなかったこと、また修学旅行にも行けなかったことなどが語られました。

それでも青春時代らしく、勤労奉仕では作業中に映画の主題歌や歌謡曲を歌ったり、格好いい軍人の噂話、寄り道やおしゃべりの話もあり、会はなごやかに進みました。

初めて聞く話に多くの生徒から「映像でしか知らなかった戦争を身近な先輩から聞いて実感できました」「今がいかにか恵まれているかを改めて感じました」といった感想が聞かれました。



相愛高等女学校卒業生  
相愛高校3年生と交流

卒業式に先立ち、2月9日には相愛学園本町学舎講堂で昭和20年の相愛高等女学校卒業生らと相愛高校3年生が交流する「古きを訪ねて新しきを知る」がパネルディスカッション形式で開かれ、3年生約110名が熱心に聞き入りました。

牧本英男校長(当時)のあいさつで始まった会では、昭和20年の卒業式直前の大阪大空襲後の学園周辺の映像などを紹介。昭和20年前期卒業の岡林敦子さん、同後期卒業の河崎安子さん、昭和

18年卒業の橋本久子さんら8名の卒業生に、佐田萌子さんら3年生代表6名が話を伺いました。

太平洋戦争が始まった昭和16年に入学し、まさに戦争と女学生時代が重なった卒業生の「証言」だけに、空襲後に遺体を目撃したことや同級生の死、勤労奉仕先でのハンダ付けなどの作業の話は詳細でリアルでした。学校生活では、英語は選択科目で多くは被服を習っていたこと、音楽も当時同盟国だったドイツとイタリアのもの

2月23日(木)、相愛学園本町学舎講堂にて、第64回相愛高等学校卒業証書授与式が挙行されました。大谷紀美子学園長をはじめ、多数のご来賓、保護者、教職員、在校生に見送られ、112名の卒業生が相愛高等学校を巣立ちました。

式に先立って本願寺賞・皆勤賞等の表彰もありました。本願寺賞は、学業成績に優れ、宗門校としての学校生活において、見本となる生活を送った者へ、本願寺より表彰されるもので、2名が授与されました。また、皆勤賞では、8名(3年間7名、6年間1名)が授与されました。

卒業証書授与式では、各担任から名前を読み上げられ、牧本英男校長(当時)より

平成23年度  
卒業式  
高校

一人一人に証書が授与されました。卒業生、担任共に相愛での思い出と別れの寂しさから、涙を浮かべるシーン

両親に「おひなまつり」

がありました。卒業生代表の中永実津希さんが答辞を述べ、席で見守る両親の方へ振り向き、「恥ずかしくて普段は言葉に出来ないが、わがままな私を今まで見守り支えてくれてありがとう」と涙ながらに感謝の思いを告げました。

式後、会場をザ・リッツ・カールトン大阪へと移し、卒業記念パーティーが開催されました。コース料理を楽しみながら、舞台では、各クラスごとに感謝の思いを歌やダンスにして、担任の先生方に送ったりと、最後のひとときを楽しみました。

大阪国際女子マラソン応援演奏に参加



相愛中学高等学校  
吹奏楽部

今年も大阪国際女子マラソンの応援演奏に参加しました。小雪の舞う寒空でしたが、力強い演奏で、ランナーたちを励まし、そしてランナーたちの頑張りを見て勇気もらいました。演奏終了後には沿道で観戦されていた一般の方々からねぎらいの拍手、並びにアンコールの声をいただき、音楽を通じて人と人とのつながりを感じたひとときでした。これからもこのような機会にどんどん参加していきたいです。

## 初の定演 絆深まる

### 相愛中学高等学校吹奏楽部 第1回定期演奏会を終えて

3月24日に相愛中学高等学校吹奏楽部 第1回定期演奏会を開催させて頂きました。吹奏楽部として定期演奏会を行うことは初めての試みでした。

演奏会を行うためには、演奏面の向上はもちろんのこと、それ以外にも舞台構成の企画、広告や宣伝なども行わなければなりません。最初の頃は手探り状態で不安な部分もありましたが、部員で仕事を分担して協力し合うことができました。これによって、さらに部員同士の絆も深まったように思います。

この演奏会では、卒業されたOG、大学生の方々と合同ステージがありました。普段



私たちは二十数名といった少人数で演奏していますが、47名という大編成で演奏させて頂くことができました。普段はできないような貴重な経験ができ、本当に良かったと思います。

第1回の定期演奏会を無事終えることができたのも、本当に多くの方々のご支援、ご協力があったからだと思います。吹奏楽部を築き上げられた先輩方、音楽科の皆さん、ご指導下さった先生方、事務室、電気室の

方々、いつも支えて下さり沢山の差し入れをいただきました保護者の皆様、そして、当吹奏楽部第1回定期演奏会にお越し下さった皆様には本当に感謝しております。

今後もさらに精進し、より魅力的な演奏を目指して頑張っていきたいと思っております。まだまだ未熟な私たちですが、ご支援ご協力の程よろしくお願ひします。

相愛中学高等学校吹奏楽部部長  
里中彩華



## 本町学舎1号館 竣工式

4月7日(土)、新設されたアンサンブルスタジオ(旧プール地)にて、相愛大学本町学舎1号館の竣工式が行われました。

竣工式当日は、浄土真宗本願寺派総長 橋

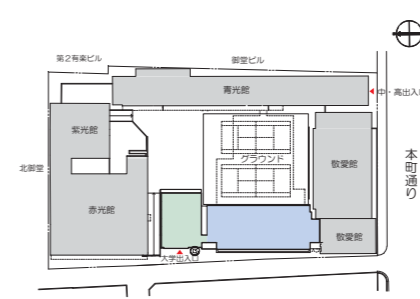
正信様をはじめ、本山関係、施工関連企業、音楽マネジメント学科関連企業などから多くのご来賓をお招きし、盛大な式典が仏教法要の形式で営まれました。

式中、総長様が「現代のニーズに即応した音楽マネジメント学科の創設と、素晴らしい新学舎の完成を目の前にしますと、相愛学園のさらなる発展に大いに期待します」とご祝辞を述べられました。

その後、中学高等学校吹奏楽部の演奏に

よるファンファーレが響く中、1号館入口にて総長様、富田順治 竹中工務店(株)取締役専務執行役員様、金見暁嗣理事長、大谷紀美子学園長によるテープカットが行われました。また、同学科教員案内による見学ツアーもあり、当日は華やかなお披露目となりました。

建設された1号館は、地上6階、地下1階という大規模なもので、録音スタジオ・キーボード教室・パソコン教室等の最新設備が数多く整えられています。



## 音楽科電子オルガン専攻が単独ライブ開催

音楽科電子オルガン専攻は、専攻単独のライブ『GIFT宙-sora-@soai2011』を、2011年11月25日(金)16時から本町学舎講堂で開催しました。

生徒らにとっても、指導者側にとっても初めてのイベントでしたが、学校にとっても無い発想からの企画でした。既存の発想で収めようとせず、違う角度で発信するという攻めの気持ちをライブでも表したつもりです。

クラシックからポピュラーまで、エレクトリックな処理・アコースティックとの共生、生徒一人一人の個性にスポットをあてる…『なぜ音楽をやっているのか』『何を届け、何を感ずる事が出来るのか』……。その答えをライブ空間で体感出来る事を願っています。

今年のGIFT宙2012は、11月24日(土)13:30から本町講堂で開催を予定しています。

## ご挨拶



相愛学園は、浄土真宗本願寺派本願寺第二十一代門主明如上人によって、宗教的情操の涵養を教育の基本目的として、

1888年(明治21年)に創立されました。

それより、親鸞聖人のみ教えの依り所であり「仏説無量寿経」の「自他ともに如来の一子である。まさに相(あい)敬愛(きょうあい)すべし」に依って、「當相敬愛」を建学の理念に掲げるとともに校名しながら、この大阪の中心地船場に、輝かしい伝統と歴史を築いてまいりました。そして、2008年(平成20年)には、創立120周年を迎えるにあたり、記念式典を挙るとともに、教育施設の拡充を目的とした記念事業の

一環として、中学生・高校生が日々を過ごします本町学舎の安全性を図る耐震工事や同学舎講堂の改修など様々な事業にも着手いたしました。

以来、4年の歳月が過ぎたわけですが、少子化という社会情勢が加速する現在、本学園の存続をかけて早急に取り組まないといけないと感じておりましたが、魅力ある大学に向けての改革であります。音楽マネジメント学科の設置もその一つですが、同学科の学生たちが音楽を通じたビジネスマネジメントを学び、競争が激化していく社会で真に活躍していくことを願いますとき、大阪のビジネス中心地であり本町を学舎とする環境づくりは、重要な課題でありました。今まさに、その学舎が完成し改革を大きく前進させることができました。

長い月日にわたり、学舎建設に携わって頂きました竹中工務店様をはじめとする関係者の方々のご努力には深く感謝いたします。また、期間中、工事による騒音など、生徒たちには大変辛抱してもらったことにも、思いを馳せずにはおれません。

皆々様の温かな想いに包まれて完成いたしましたことを思いますとき、今一度、教職員一同が、親鸞聖人のみ教えを基にした建学の理念に則り、今日の時代を心豊かに生き抜く人間の育成に邁進致すことが、相愛学園に所属する者の唯一の道と考えております。

紙上を借りまして、関係者各位へのお礼と竣工のご挨拶とさせていただきます。

相愛学園理事長 金見 暁嗣  
相愛大学学長

## 本学教員の近刊図書

### フローチャートで学ぶ『運動生理学実習』

大槻伸吾・中村富予 編著

フローチャート形式で、運動生理学を体系的に実習できるように構成された運動生理学分野では初めての実習書

●87ページ。建邦社  
2012年4月10日発行。定価2500円(税別)

### 『日本三学受容史研究』

直林不退 著

仏教史研究の諸領域の中で、仏教が人間の存在を通じて社会と係わる接点としての機能を果たす戒律や禪定がどのように受容されたかを論じている。

●672ページ。永田文昌堂  
2012年1月3日発行。定価7600円(税別)

## 【高校音楽科】 コンクール賞歴

- ヤマハヤングピアニストコンサート2011  
高校生部門 金賞 中蘭綾果(3年)Pf
- 第14回“万里の長城杯”国際音楽コンクール  
弦楽器部門 高校の部  
第1位・中国大阪総領事館賞 竹西朋子(2年)Vn
- 三木楽器主催ソロコンテスト  
優秀賞 第2位 小栗佑奈(2011年度卒業)Sax
- 第16回全日本高校生管打楽器ソロコンテスト  
関西大会  
奨励賞 小栗佑奈 Sax

## コンサート報告

- 東儀賞受賞記念演奏会2012  
松岡井業(2011年度卒業)Vn
- ハイライトコンサート  
中蘭綾果(3年)Pf
- 期待される若き演奏家の集い  
西川鞠子(3年)Vn
- マグリアサロンコンサート  
逸翁美術館  
中村友希乃(2年)Vn

# SOAI familiar

相愛大学 www.soai.ac.jp  
〒559-0033 大阪市住之江区南港中4丁目4-1  
相愛高等学校・相愛中学校 www.soai.ed.jp  
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-23

人の気持ちを考えて  
行動できる人に育ってほしい

インタビュアー・社会で活躍する卒業生  
**朝山つぐみさん**  
四天王寺学園小学校教諭  
相愛中学校・高等学校卒業生



15 本町学舎1号館竣工式  
12 昭和20年卒業生に卒業証書を授与

SOAI familiar 2012 No. 21 相愛ファミリア 第21号・2012平成24年5月7日発行 ●発行元：学校法人相愛学園広報委員会 ●http://www.soai.jp

## 相愛学園 Event Guide

(2012年5月～12月)  
①=本町学舎  
②=南港学舎

- 相愛中学3年修学旅行  
5月8日(火)～11日(金)
- 市民仏教講座  
5月12日(土) 13:30～15:00  
②学生厚生館S307 受講無料
- 親鸞聖人降誕会法要  
5月19日(土) ④講堂
- 教員によるSOAI Concert  
(ピアノ室内楽教員による)  
5月22日(火)  
②ホール 入場無料
- 北御堂相愛コンサート  
5月23日(水) 12:15～12:45  
本願寺津村別院(北御堂)本堂  
入場無料  
出演：高木理枝子(ピアノ)
- オープンキャンパス  
5月27日(日) ②Campus
- 相愛大学音楽学部特別奨学生による演奏会  
5月29日(火)、30日(水)  
②ホール
- 春季貴重図書資料展  
6月1日(金)～14日(木)  
貴重図書資料室 入場無料
- 体育祭(高中)予備日3日  
\*6月2日(土) ②グラウンド
- 人文学部公開講座「人文の時」  
6月2日(土) 14:00～16:00  
④セミナー室  
「コミュニケーション」を考える  
一性・年齢・ライフスタイルの相違を超えて  
講師：木下有子(本学教授)
- 公開講座ヴィオラスペース2012  
大阪～若手演奏家のための公開マスタークラス～  
6月4日(月) 13:00～18:00  
②ホール 入場無料
- 教員によるSOAI Concert  
(専任教員による)  
6月5日(火) ②ホール
- 作曲作品発表会  
6月6日(水)、7日(木)  
②ホール 入場無料  
出演：作曲専攻生
- 定例礼拝  
6月7日(木) 13:20～14:50  
②ホール 自由参拝
- 市民仏教講座  
6月9日(土) 13:30～15:00  
②学生厚生館S307 受講無料
- 相愛中高音楽科入試説明会  
6月16日(土) ④講堂
- オープンキャンパス  
6月16日(土) ②Campus
- 金管アンサンブル演奏会  
6月19日(火) ②ホール
- 相愛高校音楽科3年  
乙女コンサート  
6月23日(土) 13:30～  
④講堂 入場無料
- チェロ・アンサンブル演奏会  
6月26日(火) ②ホール
- 北御堂相愛コンサート  
6月28日(木) 12:25～12:45  
本願寺津村別院(北御堂)本堂  
入場無料 出演：(管弦打)

- 人文学部公開講座「人文の時」  
6月30日(土) 14:00～16:00  
④セミナー室  
社会問題とアニメー環境・マスメディア・絆  
講師：高木学(本学准教授)
- 定例礼拝  
7月5日(木) 13:20～14:50  
②ホール 自由参拝
- 相愛ウィンドオーケストラ第34  
回定期演奏会  
7月6日(金) 18:30～  
あましんアルカイックホール  
指揮：若林義人、新田ユリ  
プログラム：ラヴェル/バレエ音楽「ダフニスとクロエ」第2組曲  
2012年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より 他
- 相愛中高体験学習及び入試説明会  
7月7日(土) ④講堂
- 市民仏教講座  
7月7日(土) 13:30～15:00  
②学生厚生館S307 受講無料
- オープンキャンパス  
7月8日(日) ②Campus
- 人文学部公開講座「人文の時」  
7月14日(土) 14:00～16:00  
④セミナー室  
金融危機を越えて  
講師：片岡尹(本学教授)
- 北御堂相愛コンサート  
7月26日(木) 12:25～12:45  
本願寺津村別院(北御堂)本堂  
入場無料 出演：(声楽)
- 人文学部シンポジウム  
7月28日(土) 14:30～  
「大阪のインテリジェンス」  
講師：春野恵子、旭堂南海 他  
本願寺津村別院(北御堂)津村ホール(予定)
- オープンキャンパス  
8月5日(日) ②Campus
- 相愛オーケストラびわ湖ホール特別演奏会  
8月19日(日) 17:00～  
びわ湖ホール大ホール  
指揮：尾高忠明  
チェロ独奏：C.ヘンケル(フライブルク音楽大学教授・相愛大学客員教授)  
入場料●一般：当日2,000円/前売1,800円 ●学生：前売・当日共1,500円  
プログラム：ハイドン/チェロ協奏曲  
シュトラウス/英雄の生涯 他
- 北御堂相愛コンサート  
8月23日(木) 12:25～12:45  
本願寺津村別院(北御堂)本堂  
入場無料 出演：(創作)
- オープンキャンパス  
8月25日(土) ②Campus
- 人文学部公開集中講座  
8月29日(水)～31日(金)  
13:00～14:00  
「みんなの現代霊性論」  
講師：内田樹、鷺田清一 他  
②3-460教室
- リーダーシップ  
8月29日(水)～9月1日(土)
- 相愛高校2年修学旅行  
9月1日(土)～5日(水)
- オープンキャンパス  
9月9日(日) ②Campus
- 市民仏教講座  
9月15日(土) 13:30～15:00  
②学生厚生館S307 受講無料
- サクソフォンアンサンブル演奏会  
9月15日(土) ②ホール

- 北御堂相愛コンサート  
9月27日(木) 12:25～12:45  
本願寺津村別院(北御堂)本堂  
入場無料 出演：(ピアノ)
- 人文学部公開講座「人文の時」  
9月29日(土) 14:00～16:00  
④セミナー室  
蓮如上人と御文章一念仏者の生き方  
講師：佐々木隆晃(本学准教授)
- 人間発達学部公開講座  
(メタボダイエット教室①)  
9月29日(土) 14:00～16:30
- 教員によるSOAI Concert  
(ピアノ教員による)  
10月3日(水) ②ホール
- 定例礼拝  
10月4日(木) 13:20～14:50  
②ホール 自由参拝
- 市民仏教講座  
10月6日(土) 13:30～15:00  
②学生厚生館S307 受講無料
- 文化祭(乙女祭)  
10月7日(日)
- 人間発達学部公開講座  
(メタボダイエット教室②)  
10月13日(土)
- 開校記念日  
10月14日(日)
- 北御堂相愛コンサート  
10月18日(木) 12:25～12:45  
本願寺津村別院(北御堂)本堂  
入場無料 出演：(声楽)
- 相愛オーケストラ第58回定期演奏会  
10月19日(金) 18:30～  
ザ・シンフォニーホール  
指揮：尾高忠明  
入場料：当日3,000円  
前売2,500円  
プログラム：シュトラウス/英雄の生涯 他
- 相愛中高体験学習及び入試説明会  
10月20日(土) ④講堂
- Blue Ocean Festival2012  
(大学祭)  
10月20日(土)、21日(日)  
10:30～19:00  
②Campus
- 木管アンサンブルフェスタ  
10月23日(火) ②ホール
- 教員によるSOAI Concert  
(声楽教員による)  
10月24日(水) ④講堂
- 人文学部公開講座「人文の時」  
10月27日(土) 14:00～16:00  
②3-134教室  
“絆”―心理学の視点から考える―  
講師：初塚真喜子(本学教授)
- 人間発達学部公開講座  
(メタボダイエット教室③)  
10月27日(土) 14:00～16:30  
②
- 相愛中学入試説明会  
10月28日(日) ④講堂
- トロンボーンアンサンブル演奏会  
10月30日(火) ②ホール
- ギターアンサンブル演奏会  
10月31日(水) ②ホール
- 秋季貴重図書資料展  
11月1日(木)～14日(水)  
貴重図書資料室 入場無料
- クラリネット・アンサンブル演奏会  
11月6日(火) ②ホール

- 北御堂相愛コンサート  
11月7日(水) 12:25～12:45  
本願寺津村別院(北御堂)本堂  
入場無料 出演：(ピアノ)
- 人間発達学部公開講座  
(メタボダイエット教室④)  
11月10日(土)
- 市民仏教講座  
11月10日(土) 13:30～15:00  
②学生厚生館S307 受講無料
- 相愛高校音楽科2年乙女コンサート  
11月10日(土) 13:30～  
④講堂 入場無料
- ホルンアンサンブル演奏会  
11月13日(火) ②ホール
- 定例礼拝(報恩講法要)  
11月15日(木) 13:20～14:50  
②ホール 自由参拝
- 相愛高校入試説明会  
11月17日(土) ④講堂
- 人文学部公開講座「人文の時」  
11月17日(土) 14:00～16:00  
②3-134教室  
日本に渡った鑑真和尚―唐僧の「夢」と「現実」―  
講師：山本幸男(本学教授)
- 打楽器アンサンブル演奏会  
11月20日(火) ②ホール
- 作曲作品発表会  
11月21日(水)、22日(木)  
②ホール
- オープンキャンパス  
11月23日(金) ②Campus
- 人間発達学部公開講座  
(メタボダイエット教室⑤)  
11月24日(土)
- バリ・チューバアンサンブル演奏会  
11月27日(火) ②ホール
- 相愛高校入試説明会  
12月1日(土) ④講堂
- 輝くソリストの集い  
12月1日(土)  
④講堂 入場無料
- 相愛中学入試説明会  
12月2日(日) ④講堂
- トランペットアンサンブル演奏会  
12月4日(火) ②ホール
- 定例礼拝(成道会法要)  
12月6日(木) 13:20～14:50  
②ホール 自由参拝
- 人間発達学部公開講座  
(メタボダイエット教室⑥)  
12月8日(土)
- 市民仏教講座  
12月8日(土) 13:30～15:00  
②学生厚生館S307 受講無料
- コントラバスアンサンブル演奏会  
12月11日(火) ②ホール
- フルートオーケストラ演奏会  
12月15日(土) ②ホール
- 金管アンサンブルフェスタ  
12月18日(火) ②ホール
- 相愛高校3年室内楽演奏会  
12月19日(水) 15:40～  
④講堂
- 北御堂相愛コンサート  
12月20日(木) 12:25～12:45  
本願寺津村別院(北御堂)津村ホール  
入場無料 出演：(管弦打)
- 人間発達学部公開講座  
(メタボダイエット教室⑦)  
12月22日(土)